

第12回 全日本語りの祭り

in 南三陸

東日本大震災被災地の復興を願って —語りは絆—

「いま」

聞いておくこと

見ておくこと

3.11の東日本大震災……

その記憶を風化させないで

参加した語り手ひとりひとりの

体内に残しておきたい

そして

ひたむきに

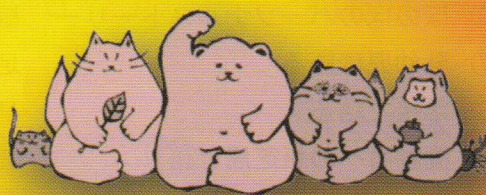
復興に向かって動いている

現地の人たちの

たくましさに学び

南三陸町での語りの祭りを

共通体験の場としたい



2014年9月27日(土) ~ 9月29日(月)

会場：南三陸ホテル観洋(宮城県本吉郡南三陸町)

主催：NPO 法人 全日本語りネットワーク

後援：南三陸町・南三陸町教育委員会・みやぎ民話の会・河北新報社

親子読書地域文庫全国連絡会・NPO 法人語り手たちの会・子どもの文化研究所

児童図書館研究会・東京子ども図書館・日本子どもの本研究会・日本民話の会

第12回 全日本語りの祭り in 南三陸

SCHEDULE

9月27日(土)

14:00~16:00	プレイベント 「誰でも語り場」〈ホテルホワイエ〉
15:00~	ホテルチェックイン開始(各自)
15:30~17:00	-被災地めぐり- ホテル語り部バス(希望者)
16:30~	語りの祭り受付開始 〈ホテルコンベンションホール羽衣 前〉
17:45~18:00	開会式 〈ホテルコンベンションホール羽衣〉 (開会宣言:全日本語りネットワーク理事長 / 挨拶:南三陸町長)
18:00~20:00	懇親交流会 〈ホテルコンベンションホール羽衣〉
20:30~22:30	夜語り 〈ホテル内10部屋〉 遠藤博子・大島廣志・藤木恭子 ~そして、あなたも語り手です~☆

9月28日(日)

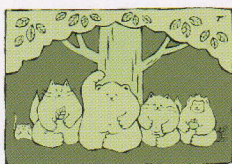
6:30~9:00	朝食バイキング 〈ホテルコンベンションホール羽衣〉
9:30~11:30	分科会 〈ホテル内10部屋〉
	① 志津川の民話と被災者の話 しづがわ民話の会のみなさん
	② お国ことばで語る1 君川みち子・高橋はじめ・松本貞子 渡部豊子
	③ お国ことばで語る2 大平悦子・竹丸富子・望月新三郎・横山幸子
	④ 日本と世界の愉快的民話 尾松純子・金基英・末吉正子・立石憲利
	⑤ ゴーストの部屋 小林啓子・鈴木砂知子・西村敦子
	⑥ ほのぼのパーソナルストーリー 植田たい子・上原佐恵子・江原佳子
	⑦ 乳幼児に語る 足立茂美・藤田浩子
	⑧ 学校で語る 早乙女由美子・佐藤涼子
	⑨ 高齢者への紙芝居と語り 荒木文子・多勢久美子・ときわひろみ 野間成之
	⑩ 賢治の部屋 澤口杜志・古屋和子
11:30~	昼食
13:00~15:00	全体会 ☀テーマ「復興」☀ 〈ホテルコンベンションホール羽衣〉 被災者の話(阿部憲子さん・畠山扶美夫さん・村岡賢一さん・地元高校生 ほか) 郷土芸能「行山流水戸辺鹿子躍(ぎょうざんりゅうみとべししおどり)」
15:30~17:00	-被災地めぐり- ホテル語り部バス(希望者)
18:00~20:00	夕食 〈ホテルコンベンションホール羽衣〉
20:30~22:30	夜語り 〈ホテル内10部屋〉 井上幸弘・三田村慶春・吉田美佐子 ~そして、あなたも語り手です~☆

9月29日(月)

6:30~9:00	朝食バイキング 〈ホテルコンベンションホール羽衣〉
9:00~9:30	閉会式 〈ホテル多目的ホール クイーンエリザベス〉
10:00~	ホテル主催のオプションツアー(希望者)

語る喜びと聞く楽しみを分かち合おう

語りは絆



参加申込みにについて

◆参加費◆

★会員 32,000 円 ☆会員外 35,000 円

会員料金でのご参加には**申込み時**に NPO 法人全日本語リネットワークの会員であることが必要です。全日本語リネットワークに入会希望の方は下記ホームページ入会案内をご覧ください。

<http://japankatarinet.jp/>

※全日程参加をお願いします。

南三陸町以外の方は宿泊参加をお願いします。地元の方々や語りの仲間と交流しましょう。

※参加費の中には次のものが含まれています。

語りの祭り運営費・会場費・2泊5食（27日夜懇親交流会、28日朝食・弁当・夕食、29日朝食）・イベント保険

※参加費の一部を義援金として南三陸町へ送ります。

◆申込み受付期間◆

2014 年 6 月 1 日（日）～6 月 25 日（水）

参加申込書（表紙ウラ）に必要な事項を記入し、コピーして郵送にてお申し込みください。グループで申し込む場合も一人ずつの参加申込書が必要です。

6 月 1 日（日）の消印より受け付けます。

定員（300 名）になり次第、締め切らせていただきます。

◆申込み先◆

●受付について

事務局で申込み確認後、受付票、振込用紙、会場までの交通案内、書籍販売希望票、ホテル主催のオプションツアー案内等を送付いたします。

皆様のお手元に返信が届くのは 7 月以降となりますので、受付可否に関するお問い合わせはご遠慮ください。参加費の入金確認後、受付完了となります。

【問い合わせ】

●参加の取り消しについて

申込み後の取り消しは書面（様式は任意）にてお願いします。宿泊費実費（2泊5食）のみ返金します。（9 月 20 日必着）。返金が発生する場合は、返金払込先の金融機関名・口座番号・口座名を忘れず記入してください。返金は「語りの祭り」終了後、返金時の払込手数料を差し引いて指定口座に返金いたします。

会場&宿泊施設

「南三陸ホテル観洋」

〒986-0766 宮城県本吉郡南三陸町黒崎 99-17

TEL 0226-46-2442

<http://www.kanyo.co.jp>

アクセス：ホテルシャトルバス利用が便利です。

仙台駅東口 13：30 発。（ホテルまで約 100 分）



キラキラの海が一面に広がる展望露天風呂と新鮮な魚介料理、南三陸の魅力満載のホテルで大いに語り合いましょう。震災を風化させないための語り部バス（料金別途 500 円）にもどうぞご乗車ください。

「全日本語りの祭り」開催によせて

NPO 法人語リネットワークは 1992 年以降隔年で「全日本語りの祭り」を下記の開催地にておこなってきました。

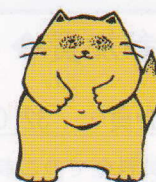
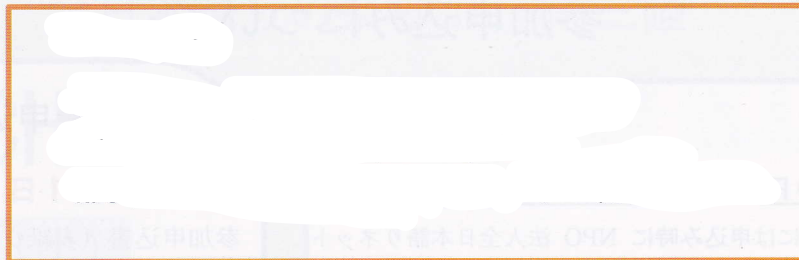
- 第 1 回 埼玉県秩父市（1992 年）・第 2 回 山形県南陽市（1994 年）
- 第 3 回 山口県徳山市（1996 年）・第 4 回 沖縄県宜野湾市（1998 年）
- 第 5 回 群馬県桐生市（2000 年）・第 6 回 鳥取県境港市（2002 年）
- 第 7 回 静岡県伊豆市（2004 年）・第 8 回 福島県会津若松市（2006 年）
- 第 9 回 岩手県遠野市（2008 年）・第 10 回 山形県新庄市（2010 年）
- 第 11 回 岡山県倉敷市（2012 年）

そして 12 回目の今年、大震災からの復興を願って、宮城県南三陸町で「全日本語りの祭り」を開催します。

今こそ、人の言葉で語られるあたたかな語りが絆となる時です。人と共に生きる幸せを感じ、明日への力を蓄えましょう。



参加申込書 郵送先 ⇒



第 12 回全日本語りの祭り in 南三陸 参加申込書

申込日 2014 年 6 月 日

(楷書でていねいにご記入ください)

ふりがな		年齢	性別
氏名		歳	男・女
住所 〒			
Tel		Fax	
E-mail			
所属			
参加費 (どちらかに○)	全日本語りネットワークの会員 32,000 円	会員外 35,000 円	

★ホテルシャトルバス申込み (無料。希望者は○)

9 月 27 日 (土) 仙台駅 (13 : 30 発) → (約 100 分) 南三陸ホテル観洋	
9 月 29 日 (月) 南三陸ホテル観洋 (10 : 00 発) → (約 100 分) 仙台駅	

★ホテル語り部バス申込み (別料金 500 円。乗車時に乗務員にお支払いください。希望者は○)

9 月 27 日 (土) 南三陸ホテル観洋 15 : 30 発	
9 月 28 日 (日) 南三陸ホテル観洋 15 : 30 発	

- ◆ 宿泊について : 相部屋になります。同室希望者がいらっしゃる場合は下欄にご記入ください。(なお、ご希望に添えない場合はご了承ください。)

同室希望者

- ◆ 9 月 27 日と 28 日の夜語りで「語り」「紙芝居」を希望される方 (読み聞かせ・朗読は含みません)
必要項目を下欄にご記入ください。 時間・内容等を考慮し、全日本語りネットワークがコーディネートした上で各部屋の担当者が連絡いたします。申し込み多数によりご希望に添えない場合はご了承ください。

*担当者からの連絡は 8 月下旬～9 月上旬ころとなりますので、それ以前のお問い合わせはご遠慮ください。

氏名 :	語り・紙芝居 (どちらかに○)		
題名 :	時間	分	
出典 (参考にした本の題名・出版社) :	国 (例 イギリス) または 県 : (例 青森県)		